

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
1	福島県立福島高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

本校においては次のような意欲をもった生徒の入学を歓迎します。

- ・主体的自律的な学習態度を備え、中学校の教科の学習において優秀な成績を収め、本校においてより高度な学習に挑戦する生徒。
- ・様々な分野において同世代のリーダーとなり、周囲と協働して社会に貢献しようとする意欲と実行力を持つ生徒。
- ・教科学習のみならず、学校内外のスポーツや文化的な活動等に意欲的に取り組み、その意味を見出そうとする生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	5% 程度	本校は、世界を深く探究する高い知性と、人の痛みが分かり多様な他者と協働する豊かな人間性、自らと社会を変える変革マインドをもって、解決困難な課題に果敢に挑戦し、新たな価値や生き方、社会を創造する人間を育成することを教育目標としている。 このことを踏まえ、本校の特色選抜においては、文武両道を実践できる以下の要件をすべて満たす生徒の出願を求める。 ① 中学時代の部活動や地域クラブ活動等における顕著な実績を持ち、本校においてもそれらをいかして主導的に活動する明確で強い意志を持つ生徒。（募集する部活動等については本校募集要項に記載する。） ② 主体的自律的な学習態度を備え、中学校の教科の学習において優秀な成績を収め、本校においてより高度な学習に挑戦する生徒。 ③ 様々な分野においてリーダーとなり、社会に貢献する意欲と実行力を持つ生徒。

選 抜 資 料

学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。特に、主体的に取り組もうとする部活動に関して、中学時代の部活動や地域クラブ活動等の実績について具体的に記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の4教科の評定を2倍とし、195点満点とする。「特別活動等の記録」と「長所・特技等の記録」は合わせて55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績などは総合的に判断し、段階評価する。	個人面接を実施する。 面接は段階評価する。	実施しない。	全体の満点は、500点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(2 8 0)	5教科とする。 傾斜配点を実施しない。 学力検査の満点を 250点とする。	「各教科の学習の記録」は 195点満点とし、「特別活動等の記録」と「長所・特技等の記録」は合わせて 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の記録については総合的に判断し、点数化する。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135点満点とし、「特別活動等の記録」と「長所・特技等の記録」は合わせて 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の記録については総合的に判断し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（数学）を含む。 面接については点数化し、30 点満点とする。	小論文を実施する。 ある資料を読み、設問に対する自分の意見等をまとめる小論文とする。 小論文については点数化し、120 点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
2	福島県立橋高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

橋高等学校では、次のような生徒を求めています。

- ① 3 年間で目標を持ち、その達成に向けた取組をはじめとして着実に努力できる生徒
- ② 知的好奇心が豊かで、自ら学び考えようという意欲を持って積極的に学習に取り組む生徒
- ③ 向上心を持ち、自己の成長に向けて部活動・生徒会活動・地域活動等に積極的に挑戦する生徒
- ④ 自己のみならず、他者に対しても共感的な姿勢で接することができる生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	5 % 程度	橋高等学校では、「自主・自律・自立」の精神を備え、知性に溢れ、学習意欲の高い生徒の育成を目指しています。生徒は、自己実現のために、進学を目指し勉学に励むとともに、部活動や地域クラブ活動、生徒会活動にも全力をあげて打ち込み、質の高い学びと優れた文化の創造に取り組んでいます。 このことを踏まえ、本校では次のような生徒を募集します。 「学習の成績が優秀で、部活動や地域クラブ活動の大会及びコンクールにおいて顕著な成績を有し、入学後もその部活動において積極的に活動しようとする者」（ただし部活動については募集要項で示す部活動とする）

選 抜 資 料

学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。各教科 50 点満点、合計 250 点 満点とする。	本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に力を入れたいこと等について、本人が記入する。 また、中学校における部活動や地域クラブ活動の大会やコンクールの成績を具体的に記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 115 点満点とし、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動の成績は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校に入学する目的、学ぶ意欲並びに受験生自らの考えについて、その内容及び適切に伝える表現力をみる。 面接は、段階評価する。	実施しない。	全体の満点は、500 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(280)	5教科とする。 各教科 50 点満点、合計 250 点満点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが内容を精査する。	実施しない。	学力検査の成績を 3 倍する。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 25 点満点とし、合計 160 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、段階評価する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、社会、数学、理科、外国語（英語））を含む。 面接については、段階評価する。	小論文を課す。 小論文は課題文を読んで設問に答える形式とする。 小論文については、点数化し、40 点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
3	福島県立福島商業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

- 基礎学力を有し、本校の学科の特性を理解している生徒を求めます。
- 部活動に積極的に参加し、人間性を高める生徒を求めます。
- 地域に関心を持ち、課題解決のために失敗を恐れずにチャレンジする生徒を求めます。
- 各種検定試験はもちろん、自分の進路や興味に関する探究活動に積極的に取り組む生徒を求めます。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
商業科		本校は、商業高校として「経済社会の発展を担う職業人」や「経済社会の中でリーダーとして活躍できる人材」の育成を目指している。 また、本校は文武両道を目指し、勉学・資格取得・部活動を通して心身ともにバランスのとれた人間形成を図っている。 このことから、基礎学力を有し、本校の学科の特性を理解し、さらに次の資質を備えた生徒を求めている。 A 型（学業）：中学校において 3 級以上の資格を 1 種類以上取得し、高校入学後も資格取得に励み、明確な進路目標をもつ者。 B 型（音楽部）：音楽活動において各種コンクール（学校外団体での活動を含む）に出場した者又は同等の優れた能力を有する者で、入学後は本校の音楽部（吹奏楽班・合唱班）に加入し、吹奏楽または合唱活動を 3 年間継続する強い意志をもち、学業と部活動が両立できる者。 C 型（運動部）：スポーツ活動において各種大会（学校外団体での活動を含む）に出場した者又は同等の優れた能力を有する者で、入学後は本校の運動部に加入し 3 年間継続する強い意志をもち、学業と部活動が両立できる者。なお、中学校時の種目と本校の部活動の種目は同一でなくてもよい。 ＜各 科 共 通＞
商業科 情報ビジネス科	40% 程度	① 情報処理に興味を持ち、将来 I C T（情報通信技術）関連の職業に就きたいと考えている者。 ② I C Tに関する専門的な知識や技術の習得を目指し、熱意を持って学業に取り組むことができる者。 ③ 経済産業省の認定する情報処理技術者試験等の資格取得に積極的に挑戦する者。

商業科 経営ビジネス科	40% 程度	① 将来、起業家や流通・サービス関連の職業に就きたいと考えている者。 ② 流通やサービスに関する専門的な知識や技術の習得を目指し、熱意を持って学業に取り組むことができる者。 ③ 日本商工会議所リテールマーケティング（販売士）検定試験等の資格取得に積極的に挑戦する者。
商業科 会計ビジネス科	40% 程度	① 企業会計に興味関心があり、会計情報を活用できる職業に就きたいと考えている者。 ② 企業の会計処理や経営管理に関する専門的な知識や技術の習得を目指し、熱意を持って学業に取り組むことができる者。 ③ 日本商工会議所簿記検定試験等の資格取得に積極的に挑戦する者。

選拔資料

学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。 合計 250 点満点とする。 < 各科共通 >	本校の該当学科への 志望動機及び将来への 抱負、高校生活で特に学 びたいこと等について 本人が記入する。 < 各科共通 >	「各教科の学習の記 録」は傾斜配点を実施 し、音楽、美術、保健体 育、技術・家庭の教科の 評定を 2 倍することと し、195 点満点とする。 「特別活動等の記録」 及び「長所・特技等の記 録」については、部活動 や地域クラブ活動等の 実績等を含めて点数化 して、165 点満点とし、 合計 360 点満点とする。 < 各科共通 >	個人面接を実施する。 面接については、段階 評価する。 < 各科共通 >	B 型及び C 型の出願 者については、実技を実 施する。 実技については、点数 化し、90 点満点とする。 < 各科共通 >	全体の満点は、A 型が 610 点、B 型と C 型につ いては 700 点とする。 < 各科共通 >	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
商業科 情報ビジネス科	(8 0)	5教科とする。 合計 250 点満点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」については、部活動や地域クラブ活動等の実績等を含めて点数化して、55 点満点とし、合計 250 点満点とする。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。特色選抜との併願者は、特色面接をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	
商業科 経営ビジネス科	(8 0)					
商業科 会計ビジネス科	(4 0)					
		<各科共通>	<各科共通>	<各科共通>	<各科共通>	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
商業科 情報ビジネス科 経営ビジネス科 会計ビジネス科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」については、部活動や地域クラブ活動等の実績等を含めて点数化して、55 点満点とし、合計 190 点満点とする。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、600 字以内で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、点数化し、30 点満点とする。	

令和8年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
4	福島県立福島明成高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー	
福島明成高等学校では、次のような生徒を求めています。 ① 農業の重要性を理解し、農業と関連産業に関する学習内容に興味・関心を持って学ぶ生徒 ② 進路目標の実現に向けて自己の向上を図り、意欲的に学校生活を送ることができる生徒 ③ 諸活動においてリーダーシップを発揮し、学校をよりよくするために努力できる生徒	

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
各科共通		本校では、農業の重要性を理解し、専門的な知識・技術を身に付けることにより、持続可能な農業の展開や地域社会の活性化に貢献できる産業人の育成を目指している。各学科が志願してほしい生徒像を踏まえ、次の①又は②のいずれかに該当する生徒を求めている。 ①中学校において、学習に関連する検定試験3級以上を取得している者 ②中学校における生徒会活動や部活動等において熱心に活動し、本校においても諸活動でリーダーシップを発揮できる者
農業科 生物生産科	10％ 程度	本学科では、植物の栽培や家畜の飼育に関する知識と技術の習得を目指しており、次のような生徒を求めている。 ○環境に配慮した循環型農業や家畜の飼育、高品質・安定生産を目指した施設園芸等、生物生産に興味関心を持つ者 ○将来、農業経営者を目指す者、又は農業に関連する分野への進学・就職を希望する者
農業科 環境土木科	10％ 程度	本学科では、土木や造園に関する知識と技術の習得を目指しており、次のような生徒を求めている。 ○土木(測量・設計・施工)や造園(デザイン・施工・植栽)等、環境の保全・整備・創造に関する技術に興味関心を持つ者 ○将来、土木や造園に関連する分野への進学・就職を希望する者
農業科 食品科学科	10％ 程度	本学科では、食品の成分や加工に関する知識と技術の習得を目指しており、次のような生徒を求めている。 ○食品の成分・栄養、加工や貯蔵及び食品衛生に興味関心を持つ者 ○将来、食品に関連する分野への進学・就職を希望する者
農業科 生産情報科	10％ 程度	本学科では、地域の基幹産業である果樹を中心に、栽培から流通・販売、加工に至る知識と技術の習得を目指しており、次のような生徒を求めている。 ○果樹の栽培、流通・販売や商品開発を通じて、農業経営の改善及び地域振興に興味関心を持つ者 ○将来、農業経営者を目指す者、又は農業に関連する分野への進学・就職を希望する者

選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 満点を250点とする。	本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が具体的に記入する。	「各教科の学習の記録」は135点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は115点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の記録については点数化しないが、精査する。	個人面接を実施する。 面接については、点数化し、100点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて600字以内で述べる作文とする。 作文については、点数化し、100点満点とする。	全体の満点は、700点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
農業科 生物生産科	(80)	5教科とする。 満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の記録については点数化しないが、精査する。	集団面接を実施する。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色選抜と別に一般面接を実施する。	同等とする。	
農業科 環境土木科	(40)					
農業科 食品科学科	(40)					
農業科 生産情報科	(40)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
農業科 生物生産科 環境土木科 食品科学科 生産情報科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の記録については点数化しないが、精査する。	個人面接を実施する。 面接については、点数化し、50点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて400字以内で述べる作文とする。 作文については、点数化し、50点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
5	福島県立福島工業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

福島工業高校では、次のような生徒を求めています。

地域産業の未来を担う工業技術者として福島の復興・創生に寄与しようとする生徒

- ・ものづくりが好きで工業関係の学習に興味・関心を持っている生徒
- ・工業に関する知識・技術の習得や資格取得等に意欲的に取り組む生徒
- ・部活動等の優れた実績または高い能力を有し学習活動と両立させ各種大会での活躍を目指す生徒
- ・将来、工業関係に就職や進学をしたいという希望を持っている生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
		本校では、校訓「誠実・勤労・健康」のもと、豊かな人間性と倫理観を備えた地域産業の未来を担う工業技術者の育成を目指しており、次の①～③の条件全てを満たす生徒を求めている。 ① 工業に関する知識・技術の習得や資格取得に意欲的に取り組み、将来、工業関係への就職や進学を希望する者 ② 中学校での部活動やクラブチーム等に関連する各種大会において優れた実績または高い能力を有する者 ③ 入学後も部活動と学習活動を 3 年間両立させる強い意志を持ち、全国大会や各種コンクール等での活躍を目指す者 (各科共通)
工業科 機 械 科	30%程度	○ 理数系科目が得意で、工作機械の操作や機械の構造、ロボットなどに興味・関心を持っている者 ○ 機械の専門分野に熱心に取り組む、ものづくりを行う意欲がある者 ○ 将来、機械関係に就職や進学をしたいという希望を持っている者
工業科 電 気 科	30%程度	○ 理数系科目が得意で、電気の基礎的な理論に興味・関心を持っている者 ○ 発電や送電、電気の利用などに取り組む意欲がある者 ○ 将来、電気関係に就職や進学をしたいという希望を持っている者
工業科 情報電子科	30%程度	○ 理数系科目が得意で、コンピュータやエレクトロニクス等の分野に興味・関心を持っている者 ○ プログラミングやソフトウェアを深く学び、情報の知識や技術を身に付けたいという意欲がある者 ○ 将来、情報の専門性を生かし、大学等への進学や就職をしたいという希望を持っている者

工業科 建 築 科	30%程度	○ 理数系科目が得意で、建築に興味・関心持っている者 ○ 建物の設計・施工を行う意欲がある者 ○ 将来、建築関係に就職や進学をしたいという希望を持っている者				
工業科 環境化学科	30%程度	○ 理数系科目が得意で、資源や環境問題などに関心を持っている者 ○ 衣食住に関する素材から製品まで、化学的なものづくりに取り組む意欲がある者 ○ 将来、化学関係に就職や進学をしたいという希望を持っている者				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 満点を、250点とする。 (各科共通)	本校の各学科への志願の動機・理由、部活動の目標や取り組みたいこと・自己PR等について本人が記入する。 また、中学校時代の活動状況についても主な実績を記入する。 (各科共通)	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容を精査する。 (各科共通)	個人面接を実施する。面接の内容には、志願理由の内容を含む。 面接については、点数化し、30点満点とする。 (各科共通)	実技試験を実施する。それぞれの種目・分野等に必要とされる基本的な能力を測る。 実技については、100点満点とする。 (各科共通)	全体の満点は、515点とする。 (各科共通)	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
工業科 機 械 科	(80)	5教科とする。 満点を、250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容を精査する。	実施しない。	同等とする。	
工業科 電 気 科	(40)					
工業科 情報電子科	(40)					
工業科 建 築 科	(40)					
工業科 環境化学科	(40)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
工業科 機 械 科 電 気 科 情報電子科 建 築 科 環境化学科	「各教科の学習の記録」は135 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容を精査する。	個人面接を実施する。 面接については段階評価する。	作文を実施する。 与えられた題について、400 字以内で自分の考えをまとめる。 作文については段階評価する。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
6	福島県立福島西高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

福島西高校では、次のような生徒を求めています。

- ① 普通科では、向上心を持って積極的に学習活動に取り組み、高等教育機関において学ぶに相応しく、より高い学力を身に付けたいと考えている生徒
- ② デザイン科学科では、向上心を持って積極的に学習活動に取り組み、美術の専門性を高め、自ら学び探究しようとする意欲のある生徒
- ③ 中学校から継続して目標高く部活動に取り組み、学業との両立を目指す生徒
- ④ 学習活動とともに、生徒会活動、ボランティア活動等にも主体的に取り組み、自身の社会性を向上させたいと考えている生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	20 % 程度	本学科では、学習活動と部活動に積極的に取り組むことで、豊かな人間性を育成するとともに大学進学等に必要な学力の向上を図り、生徒一人一人の個性を生かした進路実現を目指している。特にスポーツ活動において、リーダーとして活躍できる、次のような生徒を求めている。 スポーツ活動において顕著な実績があるか、または優れた能力を有し、入学後は学習活動とともに中学校での部活動や地域クラブ活動等を継続する強い意志がある者。ただし、本校にある部活動に限る。

選 抜 資 料

学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	本校の当該学科への 志望動機及び将来への 抱負、高校生活で特に学 びたいこと等について 本人が記入する。	「各教科の学習の記 録」は 135 点満点とし、 「特別活動等の記録」及 び「長所・特技等の記録」 は 115 点満点として、合 計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ 活動等の実績や取り組 み内容などは総合的に 評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では本校で の学ぶ意欲や受験者が 自らの考えをまとめ適 切に伝える表現力を見 る。 面接については段階 評価する。	実施しない。	全体の満点は 500 点 とする。	

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
デザイン 科学科	4 5 % 程度	本学科では、美術やデザインに強い関心があり、高校卒業後は大学に進学し、より深く芸術を追究したいという人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。 美術を中心に、全教科にわたって基礎的な力を備えており、自ら学び探究しようとする意欲がある者。 加えて、生活習慣が確立していて、計画的・持続的な学習ができる者。				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	本校の当該学科への 志望動機及び将来への 抱負、高校生活で特に学 びたいこと等について 本人が記入する。	「各教科の学習の記 録」は 135 点満点とし、 「特別活動等の記録」及 び「長所・特技等の記 録」、部活動や地域クラ ブ活動等の実績や取り 組み内容などは、点数化 はしないが、内容は精査 する。 合計 135 点満点とす る。	個人面接を実施する。 個人面接では本校で の学ぶ意欲や受験者が 自らの考えをまとめ適 切に伝える表現力を見 る。 面接については段階 評価する。	実技検査（鉛筆デッサ ン）を実施する。 素描力、形態感の表現 力を問う。 特色検査については 115 点満点とする。	全体の満点は 500 点 とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(160)	5教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取り組み内容などは、総合的に評価し、点数化する。	実施しない。	同等とする。	
デザイン科学科	(40)			個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。		

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取り組み内容などは、総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容(社会、数学、理科、外国語(英語))を含む。 面接については段階評価する。	小論文を実施する。 与えられたテーマに関して自分の考えを客観的、論理的に記述するものとする。 小論文については点数化し、40 点満点とする。	
デザイン科学科		個人面接を実施する。 面接の内容には、提出作品についてのプレゼンテーション(5分以内)と希望する専門コース等に関する質問および中学校における学習活動の成果を問う内容(社会、数学、理科、外国語(英語))を含む。 面接については段階評価する。		

検 査 日 当
日、自己制作
の作品 3 点を持
参すること。

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
7	福島県立福島北高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

福島北高校では、次のような生徒を求めています。

- ① 学習に意欲的に取り組み、大学・短期大学・看護医療系分野への進学や公務員受験を目指す生徒
- ② 芸術系教科（音楽・美術・書道）のいずれかに興味・関心が高く、その知識や技能をさらに深めたい生徒や芸術分野への進学を目指す生徒
- ③ 保育・食物・福祉分野のいずれかに興味・関心が高く、その方面への進学や就職を目指す生徒
- ④ 商業科目に興味・関心が高く、商業・情報系の資格取得に挑戦し、進学や就職を目指す生徒
- ⑤ 文化・スポーツ活動に積極的に取り組んでおり、入学後も意欲的に活動をする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
総合学科	30% 程度	本校は、生徒一人ひとりが自分の進路希望や興味・関心に応じて学習できる総合学科であり、4つの系列（文理総合・教養文化・生活総合・情報ビジネス）において主体的な学習を通して、社会に貢献する人間の育成を目指している。 本校では、基本的な生活習慣を身に付け、各系列の特性を十分に理解した上で、明確な進路目標の実現に向けて意欲的に未来を切り拓こうとする次のような生徒を求める。 A型（教科学習） ○【文 理 総 合 系 列】学習に意欲的に取り組み、大学・短期大学・看護医療系分野への進学や公務員受験を目指す者 ○【教 養 文 化 系 列】芸術系教科（音楽・美術・書道）のいずれかに興味・関心が高く、その知識や技能をさらに深めたい者、または芸術系分野への進学を目指す者 ○【生 活 総 合 系 列】保育・食物・福祉のいずれかに興味・関心が高く、保育・食物・福祉分野への進学や就職を目指す者 ○【情報ビジネス系列】商業科目に興味・関心が高く、商業・情報系の資格取得に挑戦し、進学や就職を目指す者 B型（部活動） ○文化・スポーツ活動に積極的に取り組んでおり、入学後、次の部活動で意欲的に活動する意志がある者 令和8年度特色選抜における指定部活動は次のとおりである。 吹奏楽、美術、演劇、野球、柔道、弓道、テニス、卓球、バスケットボール（女子）、バレーボール（女子）、バドミントン

選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。学力検査の満点を250点とする。	本校への志望動機及び将来への抱負、中学校での活動状況等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、390点満点（国語、社会、数学、理科、英語の評定は2倍、音楽、美術、保健体育、技術家庭の評定は4倍する）とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は110点満点として、合計500点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価とする。	実施しない。	全体の満点は、750点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
総合学科	(120)	5教科とする。学力検査の満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 面接については、段階評価とする。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
総合学科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、数学、英語）を含む。 面接については、点数化し、40 点満点とする。	小論文を実施する。 あるテーマについて、600 字以内で自分の考えを論じる。 小論文については、点数化し、40 点満点とする。	

【外国人生徒等に係る特別枠選抜】

大学科 小学科	募 集 定員枠	選 抜 資 料				備 考
		調 査 書	作 文	面 接	基礎学力検査	
総合学科	若干名	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。 本県所定の調査書の記載が困難な場合は、外国における最終学校の成績証明書、又はこれに代わるもので代替することができる。	日本語による作文を実施する。 あるテーマについて、600 字以内で自分の思いや感想等を述べる。 作文については、段階評価とする。	日本語による個人面接を実施する。 面接については、段階評価とする。	日本語による基礎学力検査（国語、数学、英語）を実施する。 基礎学力検査については、点数化し、150 点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
8	福島県立福島東高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

福島東高校では、次のような生徒を求めています。

- ①大学進学を目指して深く学びたい生徒
- ②粘り強く物事をやり抜く力やコミュニケーション力、確かな学力を育んで社会に貢献したい生徒
- ③文武両道を実践し、充実した高校生活を送りたい生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	15% 程度	本校では『創造・協調・躍進』の校訓のもと、生徒の個性・能力に応じた教育の徹底を基本として文武両道を校是とし、学習と部活動を両立させながら、国公立大学を目指すことができる確かな学力を培うことを目標としている。以上のことを踏まえ、特色選抜においては、中学校における学習の記録が優秀で、大学等への進学という進路希望実現に向けて、入学後も学習と部活動との両立に積極的に取り組む意志が強固で本校のリーダーとなる者で、かつ、以下のいずれかの要件を満たす者を求めている。 I 型（運動部）：中学校における部活動や地域クラブ活動で積極的に活動し、引き続き本校の指定する部活動（運動部）でリーダーとして活動する意志を持った者。 本校の指定する部活動：サッカー部（男） 柔道部（男・女） バスケットボール部（男・女） バレーボール部（男） 野球部（男） 陸上競技部（男・女） テニス部（男・女） ハンドボール部（男） II 型（文化部）：中学校における部活動や地域クラブ活動で積極的に活動し、引き続き本校の指定する部活動（文化部）でリーダーとして活動する意志を持った者。 本校の指定する部活動：合唱部（男・女） 吹奏楽部（男・女）

選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 250点満点とする。	本校の当該学科への 志望動機及び将来への 抱負、高校生活での特に 学びたいこと等につい て本人が記入する。	「各教科の学習の記録」 は135点満点とする。 「特別活動等の記録」及 び「長所・特技等の記録」 は50点満点として、合計 185点満点とする。部活動 や地域クラブ活動等の実績 や取組等は総合的に評価 し、点数化する。	個人面接を実施す る。面接については、 段階評価する。	実技を実施する。 実技については、65 点満点とする。	全体の満点は500 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査 書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(240)	5教科とする。 250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は195点 満点とする。「特別活動等の記録」、 「長所・特技等の記録」、部活動や 地域クラブ活動等の実績や取組等 は点数化しないが内容は精査す る。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135 点満点とする。「特別活動等の記 録」、「長所・特技等の記録」、部活 動や地域クラブ活動等の実績や取 組等は点数化しないが内容は精査 する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における 学習活動の成果を問う内容（国語、 社会、数学、理科、外国語（英語）） を含む。 面接については、段階評価する。	小論文を実施する。 あるテーマについて、400字～600字程 度で自分の考えを述べる小論文とする。 小論文については、点数化し、100点満点 とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
9	福島県立福島南高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

福島南高等学校では、次のような生徒を求めています。

- ① 基本的生活習慣や学習意欲をもち、あらゆることに挑戦しようとする生徒
- ② 地域社会、国際社会に関心をもち、他者とコミュニケーションをとりながら、協働して課題に取り組もうとする意欲をもつ生徒
- ③ 学校行事、生徒会活動・部活動等に積極的に取り組む生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
文理科	2 5 % 程度	①人間・社会・自然に強い関心を持ち、探究心を持って粘り強く課題を解決しようとする人 ②自発的に勉学に励み、高い目標を持って大学進学を目指す人 ③学業と部活動の両立を図ろうとする人 Ⅰ型（学業）：上記①～③の項目に該当し、漢字検定・数学検定・英語検定のうち2種類以上の検定で3級以上を取得している人 Ⅱ型（部活動）：上記①～③の項目に該当する人で、中学校でのスポーツ及び芸術活動（部活動や地域クラブ活動等）において県大会出場以上の実績または高い能力を有し、かつ入学後は継続して本校にある次の部活動に積極的に参加する意志の強固な人 バスケットボール（男女）、サッカー（男）、陸上競技（男女）、バドミントン（男女）、吹奏楽				
選 抜 資 料						
学力検査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特色検査	選抜資料の満点	備考
5教科とする。学力検査の満点を250点とする。	本学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、国語、数学、英語の教科の評定を2倍し、180点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は140点満点とする。合計320点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化し、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」に含む。	個人面接を実施する。 本校で学ぶ意欲や自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、30点満点とする。	実施しない。	全体の満点は、600点とする。	

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
国際文化科	2 5 % 程度	①異なる文化や歴史に強い関心を示し、語学や国際社会の学習に意欲的に取り組む人 ②自発的に勉学に励み、高度な語学力を身に付け大学進学を目指す人 ③学業と部活動の両立を図ろうとする人 Ⅰ型（学業）：上記①～③の項目に該当し、英語検定で準２級以上を取得している人 Ⅱ型（部活動）：上記①～③の項目に該当する人で、中学校でのスポーツ及び芸術活動（部活動や地域クラブ活動等）において県大会出場以上の実績または高い能力を有し、かつ入学後は継続して本校にある次の部活動に積極的に参加する意志の強固な人 バスケットボール（男女）、サッカー（男）、陸上競技（男女）、バドミントン（男女）、吹奏楽				
選 抜 資 料						
学力検査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特色検査	選抜資料の満点	備考
５教科とする。傾斜配点を実施し、英語の得点を２倍とする。学力検査の満点を 300 点とする。	本学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、国語、数学、英語の教科の評定を２倍し、180 点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 140 点満点とする。合計 320 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化し、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」に含む。	個人面接を実施する。 本校で学ぶ意欲や自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、30 点満点とする。	英語の質問に英語で答える検査を実施する。 特色検査については、10 点満点とする。	全体の満点は、660 点とする。	

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
商業科 情報会計科	2 5 % 程度	①ビジネスの諸活動に必要な情報処理技術や簿記・会計等の学習に意欲的に取り組む人 ②自発的に勉学に励み、高度な資格を取得し、大学等進学や就職を目指す人 ③学業と部活動の両立を図ろうとする人 Ⅰ型（学業）：上記①～③の項目に該当し、漢字検定・数学検定・英語検定のうち2種類以上の検定で3級以上を取得している人 Ⅱ型（部活動）：上記①～③の項目に該当する人で、中学校でのスポーツ及び芸術活動（部活動や地域クラブ活動等）において県大会出場以上の実績または高い能力を有し、かつ入学後は継続して本校にある次の部活動に積極的に参加する意志の強固な人 バスケットボール（男女）、サッカー（男）、陸上競技（男女）、バドミントン（男女）、吹奏楽				
選 抜 資 料						
学力検査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特色検査	選抜資料の満点	備考
5教科とする。学力検査の満点を250点とする。	本学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、国語、数学、英語の教科の評定を2倍し、180点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は140点満点とする。合計320点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化し、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」に含む。	個人面接を実施する。 本校で学ぶ意欲や自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、30点満点とする。	実施しない。	全体の満点は、600点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
文理科	(80)	5教科とする。学力検査の満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点とする。合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化し、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」に含む。	実施しない。	同等とする。	
国際文化科	(40)					
商業科 情報会計科	(40)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
文理科 国際文化科 商業科 情報会計科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点とする。 合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化し、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」に含む。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	小論文を実施する。 小論文については、点数化し、50 点満点とする。	

【外国人生徒等に係る特別枠選抜】

大学科 小学科	募 集 定員枠	選 抜 資 料				備 考
		調 査 書	作 文	面 接	基礎学力検査	
国際文化科	若干名	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点とする。 合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは評価に用いない。 本県所定の調査書の記載が困難な場合は、外国における最終学校の成績証明書、又はこれに代わるもので代替することができる。	日本語による作文を実施する。 あるテーマに関して、600 字程度で自分の意見等を述べる。 作文については、段階評価する。	日本語及び英語による個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	基礎学力検査（国語、数学）を実施する。 基礎学力検査については、点数化し、200 点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
1 0	福島県立川俣高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

本校は、次のような生徒を求めます。

- 1 基礎的な学力を有し、入学後も意欲的に学び続ける生徒
- 2 思いやりをもって他者と接し、基本的な生活習慣が身についている生徒
- 3 多角的に物事をとらえ、意欲的に自己を表現しようとする生徒
- 4 コミュニケーション力を有し、地域との交流に積極的に取り組むことができる生徒
- 5 地域の魅力をよく知り、よりよい地域の在り方について考えようとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	4 0 % 程度	本校は地域とともにある学校として、地域資源を活用した探究・体験を通し、地域社会に貢献する人材の育成に取り組んでいる。また、小規模校の強みを生かし、生徒一人ひとりに応じたていねいな指導により、進路希望の実現を図っている。 本校アドミッション・ポリシーを理解し、以下①及び②のいずれにも該当する生徒を広く県内外から求める。 ①中学校在学中に、様々な分野において積極的に取り組んだ生徒 ②本校入学後も、様々な分野において積極的に取り組もうとする強い意思を持つ生徒 なお、様々な分野とは、学級活動、生徒会活動や委員会活動、学校行事や校外活動、部活動や地域クラブ活動等を指す。

選 抜 資 料

学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。 傾斜配点を行わず、満点を 250 点とする。	本校への志望動機や将来への抱負、中学校在学中に積極的に取り組んできたこと及び入学後に取り組みたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施する。国語、社会、数学、理科、英語の全学年評定の合計 75 点に、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の評定を 3 倍とした 180 点を加え、255 点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は、165 点満点とし、合計 420 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、中学校在学中に取り組んできたことや本校で学ぶ意欲などについて、志願者が自らの考えをまとめ、適切に伝える表現力をみる。 なお、面接は段階評価する。	実施しない。	全体の満点は、670 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(4 0)	5 教科とする。 傾斜配点を行わず、満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、中学校在学中に取り組んできたことや本校で学ぶ意欲などについて、志願者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 なお、面接は段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接については点数化し、130 点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて、600 字以内で自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文については点数化し、60 点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
1 1	福島県立伊達高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

- (1) 伊達高等学校をよく理解し、学ぶ意欲を持った生徒を募集します。
- (2) 学習活動・特別活動等に意欲的に取り組む生徒を募集します。
- (3) 中学校の授業にしっかり取り組み基礎学力がある生徒を募集します。
- (4) これまで様々な活動に意欲的に取り組んだ経験のある生徒を募集します。
- (5) 他者に対する思いやりの心を持ち行動できる生徒を募集します。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	40 %	本校では、地域の未来を創造する人材の育成のため、 (1) 豊かな教養と確かな判断力を兼ね備えた人間を育成する。 (2) 良識と責任をもって、自主的・積極的に行動できる人間を育成する。 (3) 個人の生命と人格を尊重し、他者と協働できる人間を育成する。 を教育目標に掲げており、将来、地域に貢献する意欲をもって、高いコミュニケーション能力を身につけ、自ら課題を解決できる生徒の育成を目指している。 特色選抜では、自らの進路希望の実現を目指し、学業および諸活動の両立に努力できる、本校生の模範となる者で、次のいずれかに該当する生徒を求めている。 A 型（学 業） 中学校までの学業が優秀であり、本校入学後、学業に積極的に取り組む意欲が高い者。 B 型（部 活 動） 本校入学後、志願した部活動を 3 年間継続し、積極的に取り組む意欲が高い者。 ただし、部活動については募集要項に示した部活動とする。 C 型（生徒会活動） 本校入学後、生徒会本部役員を 3 年間継続し、積極的に取り組む意欲が高い者。 なお、本校の生徒会本部役員は、会長、副会長、書記長・書記、会計長・会計である。

選 抜 資 料						
学力検査	特 色 選 抜 志願理由書	調 査 書	特色面接	特 色 検 査	選抜資料 の 満 点	備 考
5 教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	志願理由、中学校での活動内容、高校生活や高校卒業後の抱負等について、本人が記入する。	(A 型)「各教科の学習の記録」は 270 点満点(全教科の評定を 2 倍)とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 325 点満点とする。 (B 型)「各教科の学習の記録」は 195 点満点(音楽、美術、保健体育、技術・家庭の評定を 2 倍)とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 (C 型)「各教科の学習の記録」は 195 点満点(B 型に同じ)とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 130 点満点として、合計 325 点満点とする。 (各型共通)部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、段階評価する。	(A 型・C 型)実施しない。 (B 型)実技テストを実施する。 実技テストは点数化し、75 点満点とする。 なお、実技テストの内容は以下のとおりとする。 運動部(共通) 基礎体力テスト 文化部 吹奏楽：演奏 美術：デッサン	(A 型・B 型・C 型)ともに全体の満点は、575 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学力検査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(160)	5 教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、表現力についてみる。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（社会、数学、理科、外国語（英語））を含む。学習活動の成果を問う内容は点数化し、40 点満点とする。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、600 字以内で自分の考えをまとめる作文とする。 作文については、点数化し、30 点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
1 2	福島県立安達高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

県内の高等学校で最初のユネスコスクールである本校において、E S D 活動や特別活動、部活動等に積極的に参加しようとする意欲があり、自主性と行動力を持つ次のような生徒を求めます。

- 本校で学びたいという強い意志を持ち、向学心をもって目標を達成しようとする生徒。
- 規律ある学校生活を送り、豊かな人間性を育むために努力を惜しまない生徒。
- 地域社会や人とのつながりを大切にできる生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
普通科	15% 程度	本校はユネスコスクールに認定された県内初の高校として、また、まゆみの精神「強靱、しなやか、清楚、誠実」のもと、地域に貢献できる人材を育成することを目指している。生徒は校内・校外の諸活動に積極的に参加するとともに、学習と部活動の双方に励んでいる。よって、基礎学力を有し、自主性と行動力のある、次の生徒を求める。 ○中学校における部活動や地域のスポーツクラブ等において、顕著な実績または高い能力を有し、入学後は志願した部活動を継続できる者。				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。満点を 250 点とする。	本校への志望動機や 目的および特別活動等 について本人が記入す る。	「各教科の学習の記 録」は 135 点満点とし、 「特別活動等の記録」及 び「長所・特技等の記録」 は 50 点満点として、合 計 185 点満点とする。 部活動や地域クラブ 活動等の実績や取組内 容などは総合的に評価 し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接については点数 化し、50 点満点とする。	実技を実施する。それ ぞれの分野に必要とさ れる基本的な力をみる。 実技の満点を 100 点と する。	全体の満点は 585 点 とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(160)	5 教科とする。 満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接とする。 面接の内容には、中学校における学習の成果を問う問題(数学・英語)を含む。 面接については点数化し、100 点満点とする。	小論文を実施する。 設定された問題について、その内容を整理し、自分の考えを論じる。 小論文については、点数化し、100 点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
1 3	福島県立二本松実業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

本校で学びたいという強い意志を持ち、誠実かつ意欲的に自らを磨き高めていこうとする以下のような生徒を求めます。

- 工業・家庭の専門分野における学習に興味・関心があり、実践的な知識・技術の習得に意欲的に取り組む生徒。
- 高い規範意識を持ち、基本的な生活習慣が確立していることに加え、他者を思いやり、協力して行動しようとする生徒。
- 部活動、生徒会活動、ボランティア活動などに積極的に取り組み、目標に向かって粘り強くやり抜く、向上心を持って学び続ける生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
工業科 家庭科 各科共通		本校は、創造性豊かで地域産業の中核を担う人材の育成を目指している。志願者には、各学科・各科の要件を満たし、入学後は工業や家庭に関する知識及び技術の習得や資格の取得などに意欲的に取り組むことを望むとともに、次のような生徒を求めている。 中学校の部活動や学校外のクラブチーム等で熱心に取り組み、入学後も同じ競技・活動である下記の部活動に所属し、学業との両立を図りながら 3 年間継続して活動できる者。ただし、カヌーについては経験を問わず、すべての競技からの出願を可とする。 運動部： 野球(男) カヌー 剣道 卓球 バスケットボール(男) ソフトテニス 陸上 柔道 サッカー(男) 文化部： 吹奏楽 なお、各科の要件は以下のとおりである。
工業科 機械システム科	2 5 % 程度	機械システム科では、広く工業技術や機械に関係する内容を学習する。また、工業技術の進展や諸問題に主体的に対応できる技術者の育成を目指しており、次のいずれかを満たす生徒を求めている。 ① 機械に強い興味・関心を持っている者。 ② ものづくりにあたって、計画・立案や設計に興味・関心を持っている者。 ③ ロボットなどコンピュータを搭載した機械の原理・構造・制御に興味・関心を持っている者。 ④ 高校卒業後、機械関係の企業に就職しようと考えている者。 ⑤ 高校卒業後、工業系の大学に進学を希望する者。

工業科 情報システム科	25% 程度	情報システム科では、電気・情報に関する基礎的な知識を学習する。また、2年次からはエレクトリック、コンピュータの2コースに分かれ、社会で活躍する技術者の育成を目指しており、次のいずれかを満たす生徒を求めている。 ① ICTなどの新技術を活用できる能力を身に付けたいと考えている者。 ② コンピュータを活用した技術に興味・関心があり、制御・ネットワーク技術を習得したいと考えている者。 ③ 電気工事・パワーエレクトロニクスに関する技術を習得したいと考えている者。 ④ 高校卒業後、電気・情報・製造関係の企業に就職しようと考えている者。 ⑤ 高校卒業後、工業系の大学に進学を希望する者。
工業科 都市システム科	25% 程度	都市システム科では、住みやすい快適で安全な都市づくりをするための土木技術を学習する。また、新しい技術に適應できる能力を備えた技術者の育成を目指しており、次のいずれかを満たす生徒を求めている。 ① 測量・設計や都市計画・都市開発・環境保全に興味・関心を持っている者。 ② 道路や橋などを造る土木技術者になりたいと考えている者。 ③ 高校卒業後、建設関係の企業に就職しようと考えている者、または土木職公務員を希望する者。 ④ 高校卒業後、工業系の大学に進学を希望する者。
家庭科 生活文化科	10% 程度	生活文化科では、衣食住生活や保育、福祉などに関する内容を学習する。また、地域の生活の問題や地域文化の継承に関心を持ち、地域や社会の生活の質の向上と発展に資する担い手の育成を目指しており、次のいずれかを満たす生徒を求めている。 ① 衣食住生活・保育・福祉などに強い興味・関心を持っている者。 ② 地域の生活産業に興味・関心を持ち、主体的に地域や社会の生活の質の向上と発展に意欲を持つ者。 ③ 高校卒業後、生活に関する産業の関連企業等に就職しようと考えている者。 ④ 高校卒業後、栄養・調理・保育・服飾・福祉などに関する分野、または教員養成校などへの進学を希望する者。

選 抜 資 料

学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 満点を250点とする。 (各科共通)	志望の動機および将来への抱負などを本人が記入する。 (各科共通)	「各教科の学習の記録」は135点満点、「特別活動等の記録」および「長所・特技等の記録」は105点満点とし、合計240点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。 (各科共通)	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や目的意識、自己表現する力をみる。 面接については、段階評価する。 (各科共通)	実技を実施する。 実技については、各種技能や基本的な身体能力をみる。実技については60点満点とする。 (各科共通)	全体の満点は、550点満点とする。 (各科共通)	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
工業科 機械システム科	(4 0)	5 教科とする。 満点を 250 点満点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点、「特別活動等の記録」および「長所・特技等の記録」は 55 点満点とし、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 志願者の適性や目的意識を確認するとともに、表現力についてみる。 面接については段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接と別に一般面接を実施する。	同等とする。	
工業科 情報システム科	(4 0)					
工業科 都市システム科	(4 0)					
家庭科 生活文化科	(4 0)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
工業科 機械システム科 情報システム科 都市システム科 家庭科 生活文化科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 65 点満点とし、合計 200 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、目的意識を確認するとともに、志願者自らの考えをまとめ適切に伝える力をみる。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 与えられたテーマについて、400 字程度にまとめる。 作文については、段階評価する。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
1 4	福島県立本宮高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

本宮高等学校では、次のような生徒を求めています。

- ① 何事にも真摯に取り組める生徒を募集します。
- ② 互いに助け合い、友情を結び協調し合える生徒を募集します。
- ③ 自他の生命を尊重し、健全な心身をつくることのできる生徒を募集します。
- ④ 心身を鍛え自己の能力を伸ばし、目標の実現を目指そうとする強い意志を持つ生徒を募集します。
- ⑤ 目標の実現に向けて、様々な人々と協働しながら果敢に挑戦し、自分たちの活動の活性化に貢献できる生徒を募集します。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	1 5 % 程度	本校は、「自らの人生を切り拓く力とよりよい社会を創る力を持った人間の育成」を目標とし、生徒一人ひとりの能力を伸ばし、地域を支える人材を育成する教育を行っている。 よって、学科の特性を十分理解したうえで、他者と協働しながら本校及び地域の活性化に向けて果敢に挑戦する意志を持った以下のような生徒を求める。 〔普通科〕
情報会計科	1 5 % 程度	学校又は地域における諸活動に挑戦し、自身の進路実現に向けて積極的に取り組む強い意志を持つ者 〔情報会計科〕 情報分野や会計分野の専門的な学習を通して多様な資格取得に挑戦し、自身の進路実現に向けて積極的に取り組む強い意志を持つ者

選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 250点満点とする。	本校及び当該学科への志望動機、将来についての考え、高校生活で特に取り組みたい活動、自己PR等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を3倍することとし、255点満点とする。 「特別活動等の記録」と「長所・特技等の記録」は、部活動や地域クラブ活動等の実績や取り組み内容などを総合的に判断し95点満点として、合計350点満点とする。	個人面接を実施し、本校で学ぶ意欲や適性を見る。 面接については点数化し、150点満点とする。	実施しない。	全体の満点は、750点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集 定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(40)	5教科とする。 250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」と「長所・特技等の記録」は、部活動や地域クラブ活動等の実績や取り組み内容などを総合的に判断し55点満点として、合計250点満点とする。	集団面接を実施する。 ※ただし、特色選抜と併願の場合は、特色面接の結果を採用する。 面接は段階評価とする。	同等とする。	
情報会計科	(40)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科 情報会計科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」と「長所・特技等の記録」は、部活動や地域クラブ活動等の実績や取り組み内容などを総合的に判断し55点満点として、合計190点満点とする。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価とする。	作文を実施する。 あるテーマについて、600字以内で、自分の思いや感想を述べる作文とする。 作文については、段階評価とする。	